

JAうま

2016
10
Vol.247

笑顔のふれあいネットワーク JA-UMA Communication Magazine

特集1
伊予美人の出荷はじまる

特集2
夏休みだ！子供たちが大活躍！！



今月の目次 | contents

ページ

10

JAうまトピックス

JAうま発足20周年記念旅行
地域創生講演会

生産者組織合同総会
終活セミナー

あったか荘三島 夏祭り
湖水まつり

新米の検査はじまる
営農購買部会

アンパンマン交通安全ショー
理事会だより

福祉部紹介 あったか荘土居

福祉部職員募集
フリーエール

コスモス不動産情報
JAバンクえひめ農業所得増大・地域活性化プログラム紹介

コスモスちゃん知恵袋
あなたもチャレンジ！家庭菜園

年金相談一口メモ
資産管理の法律ガイド

JAうま 今月の予定
ふれあい市 今月の逸品

JA PLAZA
レシビ ヘルシーライスのサラダ菜巻き

お便りありがとう
俳句と川柳

クロスワード



今月のうまキッズ

(左から)

大西 ^{しほ}志歩ちゃん (10才)

高橋 いずみちゃん (10才)

中村 ^{さゆき}咲幸ちゃん (9才)

川之江小学校の4年松組!!
仲良し3人組です。
金管バンド頑張ってます!

広報誌キッズモデル募集!

「JAうま」の表紙を飾ってくれるキッズモデルを募集しています。応募資格は0才～高校生までの四国中央市在住の方。ご家族での撮影もOKです。掲載頂いた方にはJAうま産直市で使える「農産物直販所お買物券 (500円分)」をプレゼント!

当広報誌に付いているハガキまたは、お電話にてご連絡下さい。

写真撮影はJAうま広報担当者が行い、撮影場所はご依頼者と相談の上決定いたします。

連絡先

TEL: 0896-24-3827

総務部企画課 広報委員会 まで



たくさんのお応募
お待ちしております。
広報誌ゆるきや
さとりん





▲日本最北端を標すモニュメントの前で記念撮影



▲どこを見ても絵葉書のような風景

景色も食事也大満足 JAうま20周年記念北海道旅行

8月26日～28日の3日間JAうま発足20周年を記念した利尻・礼文への2泊3日のチャーター便ツアーが実施され、組合員68名が参加しました。旅は日本の最北端宗谷岬から利尻島、礼文島、サロベツ原野へ。日本海を望む船旅や溶岩で出来た海岸公園など壮大な絶景を展望しました。また、旅の先々での食事では宗谷牛の鉄板焼き、ウニや蟹など新鮮な海の幸が盛りだくさんで、北の地ならではの美味しい料理を堪能しました。



▲雄大な景色を堪能しました。



▲講演する合田常務



▲元気いっぱい演奏してくれた中曽根小学校金管バンド



▲森實あかりさん



▲試食した方から「おいしい」の声も

6次産業化への取り組みを紹介 地域産業創生講演会

8月6日、四国中央市議会の主催で「地域産業創生講演会（音楽とのコラボ）」が福祉会館で開かれました。市民約250人が来場し、講演や音楽を楽しみました。

JAうま合田久常務理事は、「伊予美人等地域特産物を活用した6次産業化の取り組み」という題で講演。四国中央市の農業、JAうまの特産「伊予美人」を開発した経緯や、特産を活かした6次産業化への取り組みなどを紹介しました。

会場入り口ホールでは里芋加工研究会がお茶うどんの試食販売をし、多くの方に反響をいただきました。

ほかに、愛媛大学教授紙産業イノベーションセンター長の内村浩美さんが「地域産業と大学連携による新たな紙製品開発の可能性」という題で講演。また、アトラクションでは中曽根小学校の金管バンドの演奏や、四国中央市出身で東京芸術大学に在学中の森實あかりさんがソプラノ独唱、中曽根小学校児童との合唱を披露し、喝采を浴びました。

水資源に感謝して 湖水まつり



8月6日、第30回湖水まつりが、てらの湖畔広場で開かれました。

JAうま富郷野菜部会では産直市を出店。2017年えひめ国体でラグビーフットボール(少年の部)がスカイフィールド富郷にて開催されるのを受けてカボチャロンというラグビーボール型のかぼちゃを生産しています。今年のカボチャには「エヒメ」や「国体」の文字やラグビーボールのような縫い跡が…。釘などで傷をつけるとカボチャの修復力でかさぶたのようになることを利用しました。

その他、じゃがいもやなす、枝豆などいろいろな野菜が並び、多くの人が足を止め買い求めていました。

ステージではカラオケ大会やライブがあり、夜には法皇湖で花火が打ち上げられました。

あったか荘三島 浴衣で素敵な夏祭り



8月2～4日、あったか荘三島では夏祭りのイベントを行いました。

今年は利用者の石村美智子さんとお嫁さんが浴衣の着付けをしてくれて、お祭りの雰囲気満点。職員も利用者も浴衣を着て、みんなで炭坑節を踊りました。

ヨーヨー釣りやかき氷、人形焼など、昔懐かしい縁日の気分を楽しみました。

あったか荘土居 ひまわり



今年の夏、あったか荘土居は利用者さんの指導のもと植えたミニひまわりが満開に咲き、素敵な花壇ができました。

利用者さんと水やりをしているときに、「花も人間も、よく話しかけてやったら、そだつん

よ。」と教えて下さりました。

私たちスタッフも利用者さんも、太陽の光をいっぱい浴びたひまわりに夏のあいだ元気をもらいました。

生産者組織部会合同総会



8月3日、総合経済センターでJAうま生産者組織部会合同定期総会を開きました。

議長に豊岡地区の河村一碩さんを選任し昨年度の活動、決算等について報告、今年度の活動計画、収支予算について審議し可決されました。

役員改選では次の方々为新役員となりました。

米麦部会

副部会長 鈴木重徳さん (豊岡地区)

特産部会

副部会長 守屋友善さん (土居地区)

監事 杉尾義治さん (三島地区)

野菜部会

部会長 河村芳樹さん (豊岡地区)

副部会長 則友敏春さん (土居地区)

監事 鈴木重徳さん (豊岡地区)

果樹部会

副部会長 鈴木幸治さん (松柏地区)

監事 高橋浩二さん (豊岡地区)

楽しく野菜・コンニャク作り 営農購買部会



JAうま女性部は8月23日、総合経済センターで営農購買部会を開き、47名が参加しました。平成28年度の活動テーマは「伝えよう次世代に!安全・安心な食文化」です。

研修では営農経済部の高橋諒さんが秋野菜の作り方をレクチャーしました。「大根は一粒蒔くだけじゃさびしがり屋なので出てきません」「カブは間引きが遅れるとグレて形が悪くなります」など育て方を時々ユーモアを交えて説明し、笑いが絶えませんでした。

実習では、富郷支部支部長の大海孝子さんを講師にコンニャク作りをしました。「練って丸める」という一見簡単そうな作業ですが、大海さんのようなツルツとした丸いコンニャクは難しく、茹でるのに使った大鍋の中にはいろいろな形のコンニャクが出来上がりました。

「儲かる賃貸経営」と「巷でウワサの終活」 2つのテーマでセミナーを開催!



8月11日、JAうま川之江中央支店2階で「不動産・終活セミナー」を開催しました。これは、JAうまと不動産事業を行っている(株)コスモスが合同で企画したセミナーです。当日のセミナーには40名ほどが参加し、第1部では、(株)JBA合田不動産鑑定士による「儲かる賃貸経営」と題したセミナーが行われ、第2部では司法書士法人やまびこ進藤司法書士より終活についてセミナーが行われました。

セミナーを聞いた参加者からは「賃貸経営をビジネスとして考えていきたい」、「子供たちにも話し将来についてしっかり考えていきたい」などの感想が聞かれました。また、担当者は「セミナーを通してJAの活動が根付いていけばいい」と今後について話しました。

こんにちは! デイサービスセンター あったか荘 土居です!

あったか荘では、在宅で生活されている高齢者の方に、入浴、食事、機能訓練、外出行事などを提供しています。

土居という土地柄を生かし、畑で野菜などを利用者さんの指導のもと育て収穫する事が出来ました。それを昼食として頂き、自分たちで作ったものを美味しく頂く喜びを感じました。また、地元の保育園児を招き利用者さんと世代を超えた交流をもてました。夏には、利用者さんと一緒に植えたミニひまわりが、太陽の光をいっぱい浴びて咲き誇りました。こうした、小さな喜びを積み重ねていきたいです。これからも、職員一同、利用者さんが楽しめる事を、利用者さんとともに考えていきたいと思います。他には、自慢できることはありませんが、檜のお風呂とスタッフの、「あったかさ」では、どこにも負けません。ぜひ、いつでも、見学にいらっしゃって下さい。

質問等がございましたら、いつでも連絡下さい。

デイサービスあったか荘土居 TEL 0896-74-0150



安心安全な米を消費者へ 28年産米の検査はじまる



四国中央市では8月から早期米の収穫が始まり、JAうまライスセンターと土居中央経済センターでは8月17日から米の農産物検査を行っています。

検査では、農産物検査員の資格を持った職員が「穀刺し」と呼ばれる方法で袋から米を抽出し、水分計を使った水分量の調査などを行い今年の米の出来具合を確認しました。

検査員は今年の出来について「今年は気温が高く、天候に恵まれ生育は順調で早いくらいだった。収量は平年並みかやや良い見込みだ」と話していました。

検査した米は、市内の学校給食に使われる他、産直市や全農を通じてひめライスへ販売される予定です。

こどもたちに交通安全を JA共済アンパンマン交通安全教室を開催



8月13日、伊予三島運動公園体育館でJAこども倶楽部会員を対象とした交通安全教室が行われました。教室には子供たちと保護者ら約800名が参加。「青信号はちゃんと見て手をあげて進む!!」「赤信号は止まる!!」など交通ルールについてアンパンマンやバイキンマンたちと楽しく学習しました。笑顔いっぱいの楽しい教室になりました。

JAこども倶楽部の詳しい内容はJAうまホームページまたは各支店窓口、渉外担当者へお問い合わせ下さい。



地域とのふれあいを大切に 寒川地区盆踊り大会に職員が参加



JAうま寒川支店は今年も最優秀賞に輝きました

8月6日、JAうま管内寒川地区で「寒川町夏祭り盆踊り大会」が行われました。この盆踊り大会は、地域の子供や団体が参加して毎年行われており、JAうまからは寒川支店の職員と寒川地区の女性部を中心に毎年参加しています。盆踊りの会場となった寒川小学校には運動場の中心に盆踊り用の「やぐら」が組み立てられ、周りには出店が並んでいました。参加者は、やぐらを中心に「寒川音頭」や定番の「炭坑節」を踊り、夏のイベントを楽しみました。

テレビで愛媛県内へ紹介

9月6日・12日、テレビ愛媛と南海放送の情報番組で、里芋「伊予美人」とJAうま産直市「ジャジャうま市」を県内へ紹介する番組取材がありました。取材はJAうま特産部会の部会長・宝利義博さんの園場で行なわれ、取材スタッフが里芋の収穫に挑戦しました。

「伊予美人」の特徴と栽培について聞かれた宝利さんは、「『伊予美人』は白くきめ細やかな肉質で食べると粘り気があり味に癖がないのが特徴。品質の良い伊予美人を育てる決め手は、何と言っても水の管理!!今年度は雨が少なく大変でしたが、天候が良く、太陽の日射しをいっぱい浴びた美味しくて綺麗な『伊予美人』が育ちました。是非、皆さんに旬の味覚、美味しい伊予美人を食べていただきたい。」と満足そうに話しました。

産直市ジャジャうま市では、鈴木店長が店内販売コーナーで里芋「伊予美人」を紹介、6次産業化商品開発グループが開発した「里芋ジェラート」と「里芋うどん」を試食しました。「伊予美人うどん」を食べたスタッフらは「もちもちしていてのど越しが良く美味しい!!」と絶賛でした。

●取材した内容は

10月6日 21:54～ 南海放送
「JAバンクえひめPresents元気!えひめ農業」で放送されます。
是非ご覧ください!

※テレビ愛媛の「ハピ♥どき」は9月に放送済み

理 事 会 だ よ り

平成28年度 第5回理事会

平成28年8月30日(火)

- 第1号議案 JAの子会社に対する貸出(利益相反)の承認について
- 第2号議案 「指定通所介護事業所運営規程」「指定介護予防通所介護事業所運営規程」の一部変更(案)について
- 第3号議案 「指定訪問介護事業所運営規程」「指定介護予防訪問介護事業所運営規程」の一部変更(案)について
- 第4号議案 理事の定数削減(案)について
- 第5号議案 松柏支店新築工事の追加設計管理料(案)について
- 第6号議案 出資減口申込の承認について
- 第7号議案 貸出金の回収対応について

※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。
1・2ヵ月遅れることもありますが、ご了承下さい。

特集1

食べれば
心も体も伊予美人!

今年も 伊予美人 の季節になりました!

中国四国地方最大のサトイモ産地四国中央市のJAうまで愛媛のブランド里芋「伊予美人」が9月11日初出荷を迎えました。

初日、JAうま川下経済センターと豊岡経済センターには管内農家から約10トンが出荷され、パート職員らの手で形や大きさ等によって秀品優品等に選果・箱詰めされました。

今年、JAうま管内では農家約400戸が80haで栽培しています。今年産の伊予美人はやまじ風や台風が少なく影響があまり出なかったため葉が大きく育ち、前年より大玉傾向です。出荷は10月末をピークに来年3月末ごろまで続き、JAうまでの出荷量はほぼ平年並みの1920トンを見込んでいます。出荷先は京阪神地方を中心に県内、中国四国、関東へも供給する計画です。

土居町上野の農家・尾藤秋貞さんは「今年はL・2Lサイズの大玉が多い。ねっちょりと良い味に仕上がった。」と今年の出来に自信をのぞかせました。

↑尾藤秋貞さん。ふかして塩をつけて
お酒のつまみにするのがオススメだそうです。

↑丁寧に箱詰めされた
伊予美人たち

←流れる里芋をすばやく選果します。
本当に早いです!!

サトイモ「伊予美人」は、出荷11年目を迎えるJAうまの主力ブランド。色白で丸く、粘りがあり柔らかい食感が好評です。JAうまでは「伊予美人」ブランドのより一層の浸透に向けて店頭・イベントなどでの消費宣伝活動を積極的に展開するほか、消費者ニーズに応えるため「洗い芋」や里芋焼酎「やまじごろし」の販売、伊予美人コロッケなど付加価値を付けた販売にも力を入れ、産地の維持・拡大に努めています。

9月2日には初出荷を前に、伊予美人のPRのため、リジェール松山でいもたきを振る舞いました。大鍋に今年初掘りの伊予美人50キロを使って豪快に作られたいもたきには来場客が集まり、1時間半で約300食を配り終えました。「伊予美人知っとるよ。四国中央市が有名だよね」という声をかけられたり知名度も上がってきたようです。



↑伊予美人を加工した焼酎とうどん



旬の里芋「伊予美人」を



特集2 夏休みだ!子供たちが大活躍!!!

8月20日、第12回四国中央市学校給食米収穫祭が土居町津根の長津干拓で開かれました。四国中央市地産地消推進委員会と四国中央市が主催し実施され、JAうまからは、篠原一志組合長をはじめ営農指導員や女性部など多くのJA関係者が参加し、会場設営や稲刈り指導、おにぎり作りなどをおこないました。

この収穫祭は、地産地消の推進と子供たちへの食農教育の一環として毎年おこなわれており、今年は市内の小学生や保護者ら401名が参加しました。

会場となった鈴木政信さんの約25アールの田んぼには、4月に子供たちが植えた稲が大きく実り、夏の厳しい日差しの中、子供たちが鎌を手に一生懸命収穫作業をおこないました。

また、足踏み脱穀機での脱穀作業や唐箕(とうみ)での選別作業、縄ない機でのわら縄づくりなど、昔ながらの農作業も体験しました。

今年、初挑戦した稲アートもうまく出来、古代米を使った「しこちゅ〜」が田んぼに浮かび上がり、普通の稲とは違う様子に子どもも大人も触ったり、かじったり興味津々でした。

農作業の後にはおにぎりパーティーがおこなわれ、炊き立ての新米「うまさだち」をそれぞれ自分で握って味わいました。準備されたご飯はなんと50升、お米75キロ分です。

たくさん汗を流した後のおにぎりは格別、山盛りだったごはんもペロリたいらげ、テーブルに用意されたご飯だけではもの足りず関係者席までもらいに来る子供たちもいたくらいです。

美味しそうにおにぎりを頬張る子供たちに「これだけ食べてくれたらうれしい!」と関係者は顔をほころばせました。

四国中央市学校給食米「うまさだち」は、通常の5割減農薬5割減化学肥料で栽培され、愛媛県特別栽培農産物の認定を受けた安全・安心なたいへん美味しいお米です。

今年は市内の農家47名が36.1ヘクタールを作付けし、収穫量は玄米で約163トンを見込んでいます。

収穫されたお米は2学期から市内全小中学校と一部幼稚園の給食に出されるほか、JAうま産直市のジャジャうま市、おいでや市などで一般販売されています。

JAうまは子供たちの心身ともに健やかな成長を願って子供が参加するイベント等に協力や主催をしています。今回は夏休みを楽しんだ子供たちのイベントを紹介します。

今年はしこちゅ〜アートも 第12回四国中央市学校給食米収穫祭



▼しこちゅ〜を囲んで集合写真!



第5回 JAうまカップ四国中央市バスケットボール大会



優勝 小富士ミニバスケットボールスポーツ少年団



準優勝 松柏ミニバスケットボールスポーツ少年団



8月20・21日、伊予三島運動公園体育館とアリーナ土居で開催されました。市内だけでなく四国4県から合わせて女子22チーム、男子16チーム総勢700名あまりが参加し熱い戦いを繰り広げました。

女子の部では昨年準優勝だった小富士ミニバスケットボールスポーツ少年団が健闘し、優勝を勝ち取りました。

第14回JAうま少年軟式野球親善交流大会



優勝 寒川スポーツ少年団



準優勝 山田井少年野球クラブ



8月6・7日、伊予三島運動公園で開催しました。市内の少年野球団体14チームが出場し汗が吹き出る猛暑の中、日頃の練習の成果をぞんぶんに発揮しました。

優勝したのは寒川スポーツ少年団。昨年に引き続いて優勝し見事2連覇を果たしました。



●福祉部職員を募集しています。



仕事	訪問介護職員	看護職員
給与	時給1,350円	時給1,100円＋勤務手当（月額30,000円）
時間	8:30～17:00	8:30～17:00
休日	地方祭・お盆・年末年始、土・日相談可	土・日・地方祭・お盆・年末年始
待遇	各種社会保険完備、制服貸与、交通費支給、車通勤可	社会保険完備、賞与年1回、制服貸与、交通費支給（規定有）、社員登用制度あり、車通勤可
資格	介護福祉士、ヘルパー1級・2級取得者のいずれか	正・准看護師

●お問い合わせは…

JAうま 福祉部 四国中央市中之庄町1684-4
☎ 0896-24-8713（担当：ソガ、ムラカミ）

不動産買い取り査定無料

●不動産売買・仲介

土地を売りたい方、買いたい方
お気軽にご相談ください。

●アパート・マンション 入居者募集中

JAうまホームページ 不動産を
ご覧ください。

(株) コスモス 資産管理部
(川之江中央経済センター内)

☎ 22-3540

〒799-0113 四国中央市妻鳥町1121

(社)愛媛県宅地建物取引協会会員 免許愛媛県知事(4)第4527号

プリエール準会員の特典の 変更についてのお知らせ



組合員様、年金友の会会員様を準会員とさせていただきますが、プリエール各会館の特典を生花1対から、生花、枕花、盛籠からの選択制に変更致します。

準会員資格

ご本人のみ

(準会員様の弔事にプリエールをご利用になると特典が受けられます)

準会員特典

○プリエール各会館利用の場合

・・・生花、枕花、盛籠のお好みの組合わせて
一対分をサービスいたします

○プリエール各会館を利用しない場合

・・・生花・盛籠・枕花から1個サービス
(例：自宅や土居斎苑、寺院等での御葬儀)

※悠々まごころ会員と重複する場合は、悠々まごころ会員の特典が適用されます。

お問い合わせは



葬祭会館プリエール川之江 TEL 58-6889

葬祭会館プリエール三島 TEL 24-5600

葬祭会館プリエール土居 TEL 74-2020



知って得する!!

JAバンクえひめ農業応援プログラムのお知らせ

JAバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラムについて紹介します!!

① ◆JA農業おまかせ資金◆

特徴その①

- 施設の取得・拡張、設備・農機具購入や運転資金など幅広い資金をサポートするJAバンクえひめの新商品です。

特徴その②

- 全期間固定金利で安心してご利用いただけます

さらに...!!

- JAバンク利子補給とJAバンクえひめ農業資金の保証料助成がご利用いただけますので、返済負担の軽減が図れます。

③ ◆新規就農応援事業◆

Aコース(新規就農者営農支援事業)

- 新規就農者(認定新規就農者かつ独立就農者)の創業期に掛かる諸経費(種苗費等の材料費・修繕費等の製造経費)に対して助成を行います。

「1経営体あたり最大年20万円」

Bコース(新規就農研修支援事業)

- 新規就農希望者の研修受け入れに対して助成を行います。

✓研修生指導・育成体制充実の先

「研修生1人あたり助成額を月3万円・最大年36万円」

✓上記以外の先

「研修生1人あたり助成額を月1万円・最大年12万円」

※研修生1人あたり24ヵ月分まで

② ◆アグリウェブの開設◆

- アグリウェブでは、専門家に無料の相談ができ、農業業界に精通したホットな情報をお届けいたします。さらに交流ページ「良智(いいとも)」で農業者同士の交流を図ることができます。
- また、会員登録(無料)により「全国相談窓口」などの会員限定サービスもご利用いただくことができます。
- 下のQRコードをスマートフォン・タブレット端末のカメラで読み込んで、アクセスしてください。

アグリウェブURL
<https://www.agriweb.jp>



会員登録専用URL
https://www.agriweb.jp/signup/entry_form



④ ◆南海放送にて『元気!えひめ農業』スタート◆

えひめの“旬”の食材・JA直売所コーナーや調理レシピなどを放送中!!

- 収穫篇(第1木曜日)…JA直売所や生産者の紹介
- 調理篇(第2木曜日)………美味しい調理法を紹介

放送時間

毎月第1・2木曜日 よる21:54~22:00

※特別番組編成等により、放送時間を変更することがあります。

⑤ ◆愛媛新聞にて農業に関する耳寄り情報を発信!!◆

- 愛媛新聞にて毎月第1日曜日のテレビ欄下に、えひめの農業に関する耳寄りな情報を毎月掲載しています。

JAバンクえひめでは、えひめ農業を応援する様々なサポートを行っております。詳しくは、お近くのJA窓口にてお問い合わせください。



あなたもチャレンジ！家庭菜園

ソラマメ、適期まきとアブラムシ防除のポイント

世界最古の農作物の一つ、原産地は北アフリカからカスピ海沿岸といわれますが、諸説あります。

若いさやが空に向かって実るので「空豆」、豆の形が蚕が作る繭に似ているところから「蚕豆」とも呼ばれています。

近頃は年末から出回り始めますが、本来は初夏を代表する味覚品です。

タンパク質、糖質、ビタミン類やミネラルが多く含まれ栄養豊かですが、収穫後の糖含量の減少は極めて早く、食味が落ちやすいので、適期を見届けて収穫し、できるだけ早く食べたい作物。育て方もやさしいので、家庭菜園にはぜひ取り入れたい作物です。

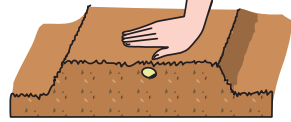
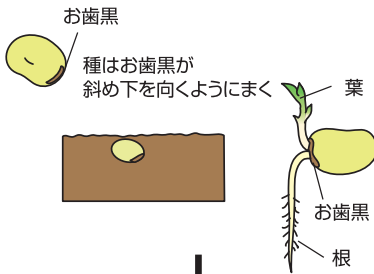
育て方のポイントは適期まきを守り、アブラムシの防除対策を怠らないことです。

種まきの適期は10月中旬～下旬

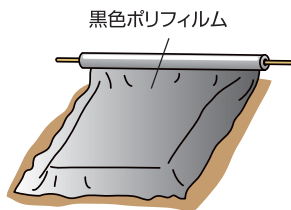
(関東南部以西の平たん地では10月20日前後)ですが、寒冷地では早くまき過ぎると冬までに大きく育ち過ぎ、寒害を受けやすくなるので、それよりもやや遅まきに、温暖地ではやや早まきにすることが大切です。

品種は大粒で食味が良く、3粒入り率の高い品種(「仁徳一寸」「三連」「打越一寸」など)を選びます。

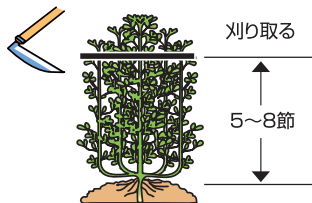
ソラマメの種子は作物の中では一番大きく、発芽には水分と酸素を多く必要とします。よく発芽させるには深くまき過ぎないこと。お菌黒(図参照)を斜め下方に向けて土に差し込むようにし、芽が地上に出やすくすることが大切です。



種をまき、薄く覆土した後、軽く手のひらで押さえておく



発芽したらフィルムを切開して芽を出す



近年アブラムシからの感染による

ウィルス病の被害が大変多く見られるようになっていて、種まき後畝全面を黒色ポリフィルムでマルチングし、飛来を回避するよう努めましょう。生育初期や春になって茎葉が旺盛に繁茂する頃、アブラムシが大発生しやすいので、早めに薬剤散布します。

ソラマメの実の付き具合をよく見ると、下方から数えて5～8節でよく実止まりし、その上方の物は実止まりしないのが一般的なので、上方の茎葉は不要ですから、実太りを見届けてから刈り取ってしまうと、アブラムシの発生を抑えることができます。刈り取るにより茎葉倒伏を防ぐこともできるので、一挙両得です。

収穫の適期は、さやの中の実が大きく膨らみ、実を見るとお菌黒が色づいている状態のときです。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

三木茂 社会保険労務士からの年金相談一〇メモ

「年金の繰下げは慎重に」

近頃マスコミ(雑誌等)で年金の繰下げについての話題が取り上げられております。繰下げは66歳以降70歳に到達するまで出来ず。

当然65歳から受給しておられる方よりも多く受給できます。計算上からは長生きすれば年金額の総額が多くなるのは当然のことです。

しかしながらこのような時代、全員が長生きできれば問題がないのですが、仮に65歳から70歳まで繰下げし、増額した年金をもらうにしても、1年経過した時点で死亡すれば年金は受給できなくなります。その方の健康具合、経済状況によって慎重に判断しましょう。

現在65歳に達する方は老齢厚生年金・老齢基礎年金の片方づつでも繰下げすることが出来ます。しかしながら65歳に達した日から66歳に達した日まで遺族基礎年金・障害基礎年金を受ける権利のある方は繰下げする事はできません。また、加給年金額及び振替加算額は繰下げしても増額されません。繰下げ待機期間中は、加給年金額及び振替加算額のみを受け取る事はできません。

繰下げした年金を受給したい場合「老齢(基礎・厚生)年金繰下請求書」を提出すればよいのですが、年金は請求した月の翌月分からの支払いとなります。

相続と親族 その2

今回は、父を定める訴えを説明します。

女性の再婚については、民法の規定で前婚の解消または取り消しの日から6カ月を経過しないと再婚できないとされています。

従って女性がこの期間内に婚姻届を提出しても、この届け出は受理されないのですが、役所が誤って受理してしまうと、6カ月を経過していないのに後婚が成立する状態になってしまいます。

そうすると、もし再婚した後に出産した子が、前婚の解消から300日以内、後婚の成立から200日以後であったとすると、その子については、前婚の夫婦間の嫡出の推定と後婚の夫婦間の嫡出の推定との二重の推定を受けることになってしまいます。

この場合に備えて、民法は父を定める訴えを規定し、裁判所がその子の父を定めることとしています。

申し立てができるのは、子、母、母の配偶者または前配偶者です。相手方は子または母の申し立てのときは母の配偶者および前配偶者で、母の配偶者の申し立てのときは、相手方は前配偶者、前配

偶者が申し立てのときは、配偶者が相手方となります。

父を定めるこの訴えは、先に家庭裁判所に対して調停を申し立てることが必要とされています。

ところで、この二重の推定を受ける子の出生に当たっては、母が「父が未定である」ことを記載して出生の届け出をする必要があります。この場合、子は母の戸籍に入籍され、「父未定」と記載されます。そして、裁判所の判断で父が決まれば、それに合わせて戸籍の訂正の申請をすることとなります。

嫡出の推定が二重に及ぶというケースは役所が誤って婚姻届を受理する場合で、多いケースとはいえないかもしれませんが、次回には認知について説明します。



個人情報の取扱いについて
クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、本誌「お便りありがとう」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

キリトリ線

郵便はがき

7 9 9 0 4 2 1

52円分の切手をはってください



四国中央市三島金子2-4-23

JAうま 総務部企画課

広報委員会 行

(〒 —)	
住所	
TEL	
名前	性別 男・女
	年令 才
いずれかに✓してください (クイズ当選発表、お便り紹介する際に使用します)	
☐ 実名可 ☐ 匿名希望 ☐ ペンネーム ()	

キリトリ線

まちがいが
さがしい

※答えは16ページのクイズ挑戦状の下にあります。



上のイラストには下のイラストと違う部分があります。間違っている部分を上の枠内の数字で探しましょう。

※9月15日現在の予定です。変更になることもありますので事前にご確認ください。

10月の予定

日	曜	予定（時間／場所）
1	土	
2	日	
3	月	聞こえの相談会（10:00～13:00／寒川支店）
4	火	聞こえの相談会（10:00～13:00／寒川支店）
5	水	
6	木	
7	金	年金相談日（10:00～12:00／豊岡支店）
8	土	
9	日	
10	月	体育の日
11	火	年金相談日（10:00～12:00／金生支店） 聞こえの相談会（10:00～13:00／中曽根支店）
12	水	年金相談日（10:00～12:00／寒川支店） 聞こえの相談会（10:00～13:00／中曽根支店）
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	聞こえの相談会（10:00～13:00／松柏支店）
18	火	年金相談日（10:00～12:00／長津支店） 聞こえの相談会（10:00～13:00／松柏支店）
19	水	年金相談日（10:00～12:00／松柏支店）
20	木	年金相談日（10:00～12:00／川之江中央支店）
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	聞こえの相談会（10:00～13:00／本店）
25	火	年金相談日（10:00～12:00／土居中央支店） 聞こえの相談会（10:00～13:00／本店）
26	水	年金相談日（10:00～12:00／本店）
27	木	年金相談日（10:00～12:00／中曽根支店）
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	聞こえの相談会（10:00～13:00／富郷出張所）

11月の予定

日	曜	予定（時間／場所）
7	月	聞こえの相談会（10:00～13:00／新宮支店）
8	火	年金相談日（10:00～12:00／金生支店） 聞こえの相談会（10:00～13:00／新宮支店）
9	水	年金相談日（10:00～12:00／寒川支店）
10	木	年金相談日（10:00～12:00／川滝支店）

今月の逸品

おはぎ



昔ながらのきな粉をまぶしたおはぎです。お彼岸にお供えた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

中はなめらかなこしあん。手作りで安心するお味が人気です。大変人気がある商品なのでお買い求めの方は早めにご来店ください。

■販売期間：月曜と金曜限定

■値段：2個入り 180円、3個入り 250円

10月号クイズ解答

10月号アンケートにお答え下さい。

家族の中でよく読んでいる人	
興味をひかれた記事	興味をひかれなかった記事
(□に✓してください) ☐ 特集1 ☐ 特集2 ☐ アグリアドバイザー通信 ☐ JAうまトピックス ☐ コスモスちゃん知恵袋 ☐ INFORMATION ☐ JAPLAZA ☐ その他【 】	(□に✓してください) ☐ 特集1 ☐ 特集2 ☐ アグリアドバイザー通信 ☐ JAうまトピックス ☐ コスモスちゃん知恵袋 ☐ INFORMATION ☐ JAPLAZA ☐ その他【 】

JA窓口等ご利用にあたってお気づきの点がございましたらご記入下さい。

お便り（身近な話題・イラスト・投句・意見など）

※52円分の切手を貼って郵送するか、各支店窓口へお出しください。



新鮮食材で 楽しくクッキング

ヘルシーライスの サラダ菜巻き

1食当たり
約278kcal

材料 (3人分)

ひじき (生)100g
トウモロコシ1本
梅干し1個
ミョウガ1本
ショウガ1片
大葉3枚
ご飯2膳分
サラダ菜1/2個
ミニトマト2~3個
酢大さじ1.5
蜂蜜小さじ1
ごま油小さじ1/4
塩小さじ1/2
こしょう適量

作り方

- (1) ひじきは洗い、サッとゆでて水を切る。トウモロコシはゆで、包丁で実を取る。
- (2) ミョウガ・ショウガ・大葉は千切りにする。梅干しは種を除き、刻む。
- (3) ボウルに酢・蜂蜜・ごま油・塩・こしょうを入れて、よく混ぜてから(1)(2)を加え、味をなじませてからご飯を混ぜる。
- (4) サラダ菜は1枚ずつ剥がし、ミニトマトは小さく切る。
- (5) サラダ菜にご飯を包み、ミニトマトをトッピングする。

※生ひじきがないときは、乾燥ひじきを戻して使う。

point

ごま油の香りが、みんなのおなかを鳴らしてしまう……、体が喜ぶひじきとトウモロコシ入りのご飯です。手巻きずしのように、それぞれをサラダ菜に巻きながら食べると、食卓が盛り上がります。

のんき家族
しオナルド★いも



☆おいでや市で買い物に行ったら時に疎水まつりに出会った。伊予美人の里芋コロッケ旨かったです。

(H・T)

【編】ありがとうございます。伊予美人コロッケは産直市でイベントがある時に女性部の方が作って揚げています。揚げたてのコロッケは外はサクサク中はねっとり美味いすよ。またイベントがあった時にぜひ召し上がってください！

☆いつも息子と一緒にクロスワードパズルを解いています。

夏休みも僅かとなりましたが、一緒に楽しめました。

(Y・N)

【編】ご家族の交流のツールになっていて嬉しいですね。知らないこともあったりして楽しいですね。

☆戦中派の私達はサツマイモが主食で蒸し芋ばかりでしたが今はデザートとして美味しいです。「簡単な大学芋」(9月号掲載)作ってみました。

(M・M)

【編】大変な時代を過ごされてきたのですね。食べ物がたくさんある今に感謝です。

す。簡単な大学芋いかがでしたか？私はパクパクいただきました。

☆最近、転勤で四国中央市にきました。近いうちに、産直市にお買い物に行きたいと思っています。「ジャジャウ」(市)「ネーミング」にインパクトがあつて、とても良いと感じました。お買い物に行くのがとても楽しみです。

(H・N)

【編】四国のまんなかへようこそ！JAうまには産直市が3店舗あります。三島にある「ジャジャウ」市、川之江の「おいでや市」、金生の「ふれあい市」。置いてある商品も各店舗で様々です。ぜひ一度いらしてくださいませ！

☆今回は年金と相続など知らないことが、くわしく分かり得た気分です。夏の疲れが出てきていますが、旬の金時芋を食べて、また元気になると今から少し楽しみです。

(T・K)

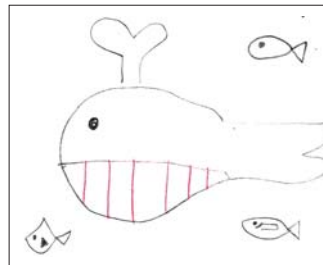
【編】毎月掲載している「年金一口メモ」は、特定社会保険労務士の三木茂さんが原稿を書いてくださいます。各支店の年金相談日には社会保険労務士三木事務所の担当がお受けします。ので、気になることがあればお気軽にご相談ください。



【編集】先日、おいでや市に行くとき、果物が売ってました。木になるカスタードクリーム「幻の魅惑の果実」と素敵なたい文句が並んでいます。

ものすごく悩み、「とりあえず一周まわって、もう一度ここに来て悩もう」とその場を離れたら、スツカリ頭から抜け、買うのはもちろん悩むことさえも忘れてしまいました。写真を眺めては溜息をつく今日この頃です。

(ハナコ)



(井川二葉ちゃん)



(匿名希望)

俳句と川柳

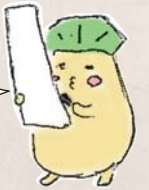
俳句

夏風邪や手も足も出さずふさぎおり
極早生の稲穂早くも頭垂れ
子沢山なりし家毎の笹飾り
冥福と云ふものありや流れ星
二つ岳入道雲を背に負ひ
待ち合はす浴衣の女の裾からげ
急病の身体に重し夏布団

川柳

荒神の森でみどりの風と深呼吸
好ききらい花びらさえも迷いだし
室外機フル回転の盆休み
雷が鳴った夕立待ちに待つ
三歳の知恵に婆さんなめられる
リオ五輪メダルラッシュに血も滾る
未だ生きる予定で決めた眼の手術
野球史に刻む球児の熱い夏
旅先で出会った人生変える人
空蟬のなぜか切ない艶やかさ

投句募集中!



山本 昭子
岸 豊子
谷 秀子
竹内 式部
寺尾 島子
松木 功子
松木 順子

鈴木 洋子
高橋 茂
高橋 陽子
宮内カツ子
石川タマエ
高津 勝
坂上 俊子
篠原ハル子
石井 千恵
大西萬寿美

クイズに挑戦!

クロスワードパズル

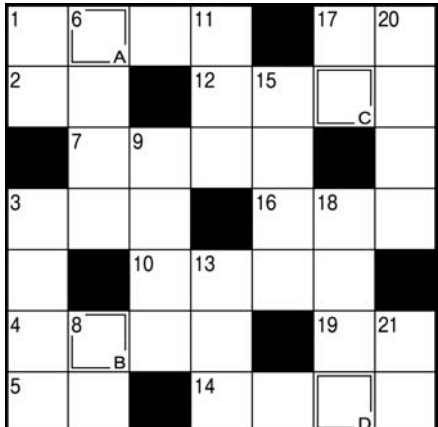
タテのカギ

- ① 刀の手で握る部分
- ③ おどけていて面白いさま
- ⑥ 結婚する二人を取り持つ人
- ⑧ 春・夏・秋・冬のこと
- ⑨ 育ち盛りの子は食欲——だ
- ⑪ 粘り強い、——のある若者
- ⑬ セキセイ、オカメ、ダルマといえ
- ⑮ 実ば栗きんとんなどの色付けに使わ
- ⑰ 空にばかりと浮かびます
- ⑲ 線をきれいに引くときペンに添えま
- ⑳ 漫才コンビではボケと掛け合う
- ㉑ よく爪研ぎをするペット

ヨコのカギ

- ① 運動会の競技の一つ。オーエス!
- ② 現在よりも前の時点
- ③ 心臓から伝わるドキドキ
- ④ 郵便物に押されるもの
- ⑤ 懸命に走ると切れます
- ⑦ ストップ——で時間を測定した
- ⑩ 旧約や新約などがあります
- ⑫ コメヤキビ、トウモロコシなどの
- ⑭ パンやうどんの主原料です
- ⑯ よく行く店の店員と顔——になっ
- ⑰ 足のサイズに合った物を買います
- ⑲ 畑に土を盛り上げて作ります

二重マスの文字をA、Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



JAうまHP <http://www.ja-uma.or.jp>
からも応募できます。



8月号の答え
センブウキ
(応募60通)

※解答は、漢字、ひらがな、カタカナ
どちらでも構いません。

「まちがいがし」答え：2…栗(イガ)がない 3…木の形が違う 6…手の開き方が違う 8…ペットボトルがない 9…栗(イガ)が開いている